



ゴールドマン・サックス証券がスパイダープラス＜4192＞株式の変更 報告書を提出（保有減少）



東証グロースのスパイダープラス＜4192＞について、ゴールドマン・サックス証券が9月6日付で財務局に変更報告書（5%ルール報告書）を提出した。

提出理由は「保有割合の減少・単体の保有割合の減少・重要な契約の変更」によるもの。

報告書によると、ゴールドマン・サックス証券のスパイダープラス株式保有比率は、1.32%と4.31%減少した。

報告義務発生日は、2022年8月31日。